

「徳島教育大綱（仮称）」 骨子（案）

1 大綱の趣旨

（教育のあり方）

教育は、人をつくり、心身ともに健やかな県民の育成を期すとともに、社会の存立・繁栄の基盤を形成するものである。これからの教育は、この社会の根本をなす普遍的な役割を果たすために、社会変化を主体的に見据えた一歩先の目指すべき姿を描き、それを実現させていかななければならない。

（喫緊の課題と処方箋）

我が国の人口は、今後、加速度的に減少することが強く懸念されており、「人口減少の克服」と「東京一極集中の是正」を目指す「地方創生」が、国及び地方にとって、一刻の猶予も許されない「待ったなしの課題」となっている。

この喫緊の課題に対し、本県は、全国に先んじて「全国屈指のブロードバンド環境」を活用した「サテライトオフィス・プロジェクト」をはじめ、数多くの「課題解決の処方箋」を創造し、発信してきている。

こうした取り組みをもう一段高い次元へと進化させ、「とくしま新未来」を創造していくためには、本県の現在、そして将来を担う「人づくり」を支える「徳島ならではの教育」が重要であり、これは、まさに「地方創生の原動力」となるものである。

本県においては、遍路文化やお接待を通じて育まれた「おもてなしの心」、そして、この「おもてなしの心」に裏付けられたベートーヴェン第九アジア初演の地である板東俘虜収容所における奇跡の交流など「人」を大切にする歴史や風土、また、阿波藍の時代から「ものづくり」の伝統に脈々と受け継がれてきた「進取の気質」に満ちた県民性がある。

この歴史と風土、気質を引継ぎ、更に進化させることにより、本県の宝である「人」を学校・家庭・地域のみならず、県民挙げてまさに「挙県一致」で育むとともに、子どもたちが持つ無限の可能性をしっかりと花開かせ、誰もが夢に向かって挑戦でき、努力が報われ主役になれる徳島の実現に向け、「未来への先行投資」である教育の充実、効果的・効率的な実施に取り組むことが重要である。

（教育行政推進の方向性）

こうした考え方に基づき、知事と教育委員会が緊密に連携し、「徳島の教育力」を結集させ、創意工夫を凝らした教育を実践するため、本県における教育、学術、文化及びスポーツの振興に関する総合的な施策を「徳島教育大綱（仮称）」として定める。

今後、総合教育会議において、随時協議・調整を行いながら施策の進行状況や効果を検証し、着実な推進を図るとともに、「挙県一致」で本県教育を強力に推進していくとの強い意志のもと、教育関係者や学識経験者、地元企業関係者などからの意見聴取をはじめ、県民の願いや思い、現場の声を大切にして、迅速に教育施策に反映させていく。

2 基本方針

とくしまの未来を切り拓く、夢あふれる「人財」の育成

「人財」の具体像

- 社会のグローバル化、情報化、少子高齢化など、社会情勢がめまぐるしく変化する時代において、様々な課題の解決に向けて、新たな視点や発想に基づく価値を創造し、自らの行動により、未来を切り拓いていく「人財」
- 本県の豊かな自然や伝統文化、新鮮で安全・安心な食材、さらには、全国屈指のブロードバンド環境など、「可能性の宝庫・徳島」の魅力を実感し、徳島に誇りを持つとともに、多様な価値観を理解する「人財」
- 夢を抱き、その実現に向け、失敗を恐れず、果敢に挑戦する情熱あふれる「人財」
- 地域や人と人とのつながりを大切にし、生涯を通じて学び成長し続けながら社会に貢献する「人財」

3 重点項目

基本方針に掲げる「人財」を育成するため、あらゆる分野・世代の「教育力」を結集し、「徳島ならではの」特色あふれる「未来志向」の教育施策を積極的に推進する。

さらに、この施策を着実に推進していくため、組織横断的な体制で取り組むとともに、市町村や関係機関とも、より一層有機的な連携を図ることにより、人財育成のための環境を整えていく。

I 地方創生から日本創成へ！「徳島ならではの」教育の推進

人口減少に歯止めをかける「地方創生」の実現に向け、「とくしま新未来」の担い手を生み出す「徳島ならではの」教育を強力に推進する。

時代を先取りした魅力あふれる教育環境を創造し、未来を切り拓く「人財」を育成することにより、地方創生、ひいては日本創成を成し遂げていく。

- 人口減少社会に挑戦する「徳島モデル」の学校づくり
- 個性、可能性を最大限に伸ばす教育の推進
- 災害を迎え撃つ防災教育の推進

II 一人ひとりが輝く！「徳島の未来」を育む教育の推進

子どもたち一人ひとりが夢や希望を持ち、それに向かって努力し続ける力を身に付けるとともに、お互いに尊重し合い、能力や個性を発揮しながら、誰もが主役として輝く教育を推進する。

地域の宝である子どもたちが、家庭や地域、学校で大切に生まれ、豊かな人間性や社会性を身につけて健やかに成長し、元気な子どもたちの「笑顔」があふれる徳島を創造する。

- 確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成
- 学校・家庭・地域が協働で取り組む教育の推進
- 時代の潮流を見据えた学びの推進

III グローバル社会で活躍！徳島から世界への扉をひらく教育の推進

豊かな自然や地域に受け継がれている伝統文化などに直接触れ、体感することにより、郷土への愛情を育むとともに、その魅力を積極的に発信する。

「ふるさと徳島」への誇りを胸に、多様な価値観への理解と国際的な視野を持ち、あふれる「進取の気質」で才能を磨き、世界を舞台に活躍するグローバルな人を育てる。

- 徳島を愛する心の育成と「とくしま回帰」の促進
- 世界に羽ばたくグローバル「人財」の育成
- 国際舞台で躍動するアスリート、アーティストの育成

4 推進期間

平成27年度から30年度までの4年間